

この講座の概要と学べる事

- 自分でAWSでサービスのインフラを構築できる
- Laravelでのシステム開発が学習できる
- Wixで直感的にデザインしながらアプリケーションを作成できる
- 構築したインフラにLaravelでサービスを作成できる

リージョン

リージョンとは、AWSの各サービスが提供されている地域のこと



- Regions
- Coming Soon

アベイラビリティゾーン

アベイラビリティゾーンとは、独立したデータセンタのこと

aws

リージョン

アベイラビリティ
ゾーン

アベイラビリティ
ゾーン

アベイラビリティ
ゾーン

リージョン

アベイラビリティ
ゾーン

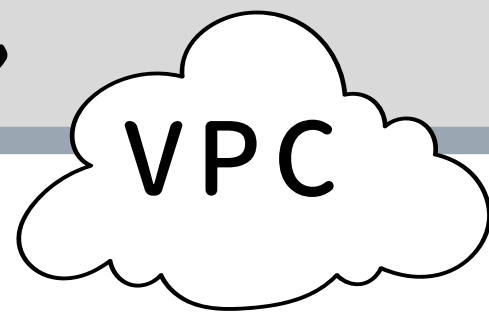
アベイラビリティ
ゾーン

アベイラビリティ
ゾーン

VPC (Virtual Private Cloud)



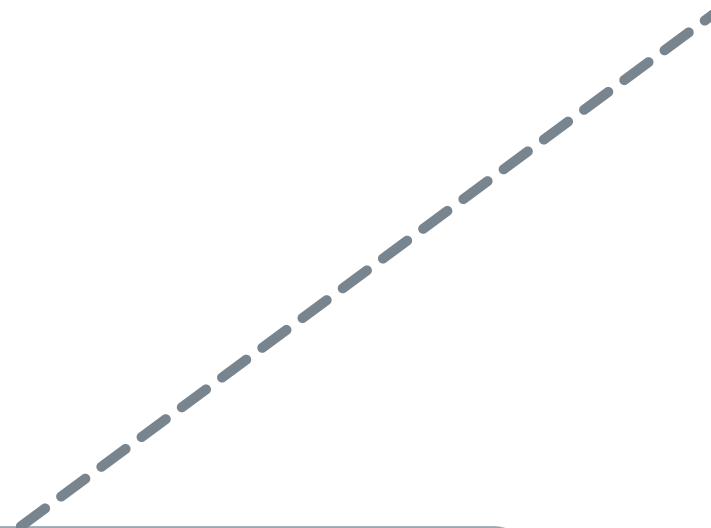
リージョン



アベイラビリティ
ゾーン

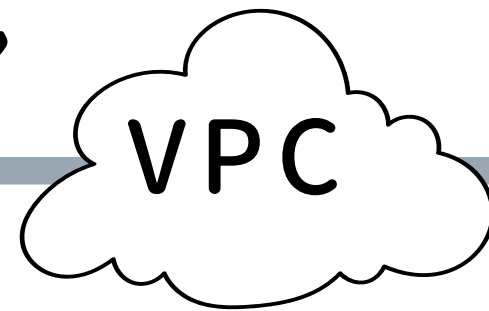
アベイラビリティ
ゾーン

アベイラビリティ
ゾーン



VPCの作成

東京リージョン



192.168.0.0/16

VPCでは仮想のプライベートネットワーク空間を作成するので、プライベートIPアドレスの使用が推奨されている

プライベートIPアドレス

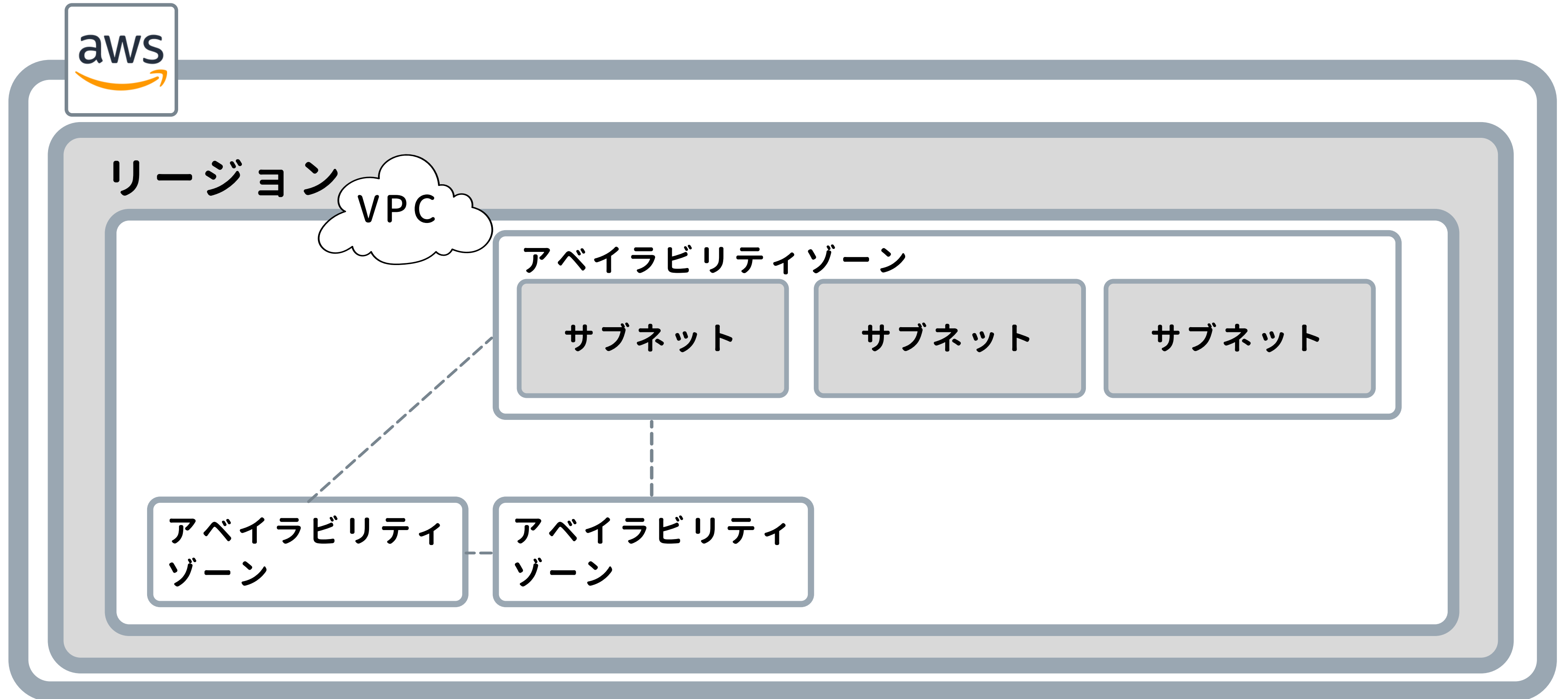
- 10.0.0.0～10.255.255.255
- 172.16.0.0～172.31.255.255
- 192.168.0.0～192.168.255.255 ← 今回はこの範囲を使用

使用できるIPアドレスの範囲

- サイズは/28から/16で設定（例：/28は 2^4 、/16は 2^{16} 個使用できる）
- 作成後は変更不可の為大きめに設定する
- /16が推奨 ← 今回は/16を使用

サブネット

サブネットとは、VPCを細かく区切ったネットワーク



サブネットの作成

東京リージョン

VPC

192.168.0.0/16

アベイラビリティゾーン：ap-northeast-1a

パブリックサブネット

192.168.10.0/24



プライベートサブネット

192.168.20.0/24

使用できるネットワークアドレス

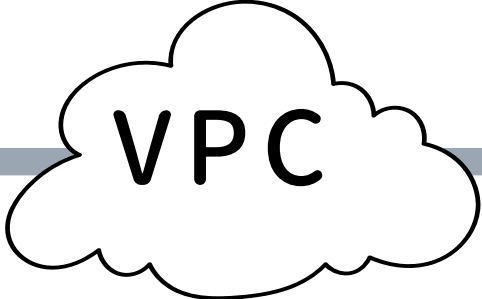
- ・ VPCのCIDRブロックの範囲からIPアドレスレンジを切り出す
- ・ 各サブネットCIDRブロックの最初の4つと最後のIPアドレスは予約されている為、使用できない
※ 今回のパブリックサブネットだと192.168.10.0～192.168.10.3と192.168.10.255は使えない

必要なIPアドレス数を見積もる

- ・ /24 が標準的

ルーティングの設定

東京リージョン



192.168.0.0/16

アベイラビリティゾーン：ap-northeast-1a

パブリックサブネット

192.168.10.0/24

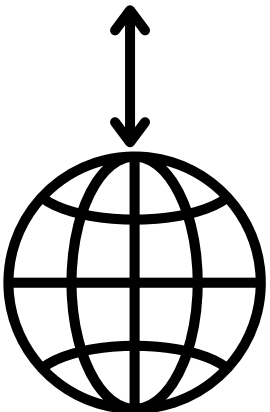


プライベートサブネット

192.168.20.0/24



インターネットゲートウェイ

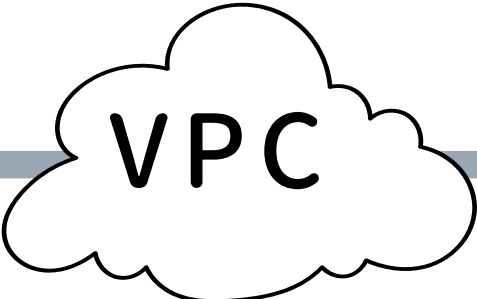


インターネット

送信先	ターゲット
192.168.0.0/16	local
0.0.0.0/0	インターネットゲートウェイ

EC2インスタンスの設置

東京リージョン



192.168.0.0/16

アベイラビリティゾーン：ap-northeast-1a

パブリックサブネット

 プライベートサブネット

192.168.10.0/24

192.168.20.0/24

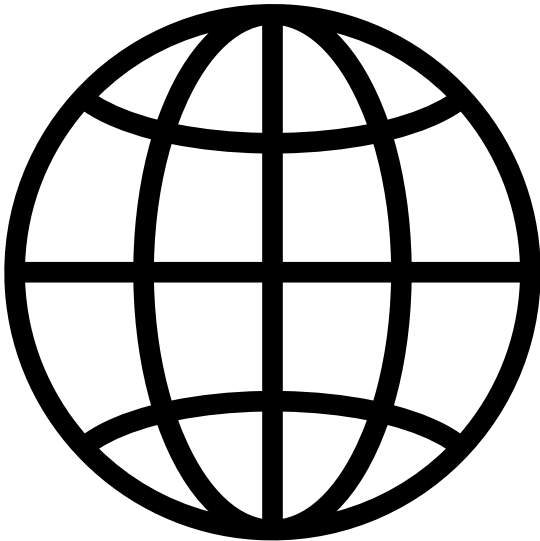


Laravel

Nginx

Amazon
Linux 2

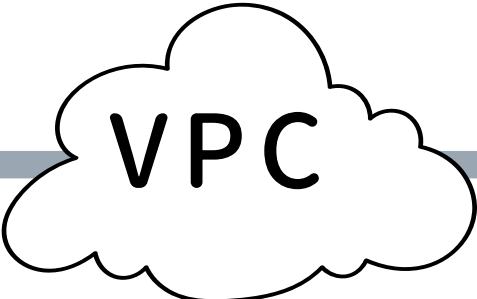
WEBサーバー



インターネット

ElasticIPアドレスでIPアドレスを固定

東京リージョン



192.168.0.0/16

アベイラビリティゾーン：ap-northeast-1a

パブリックサブネット

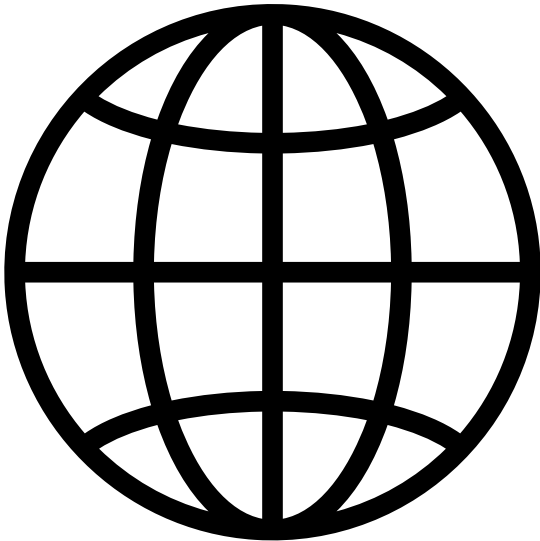
192.168.10.0/24



WEBサーバー

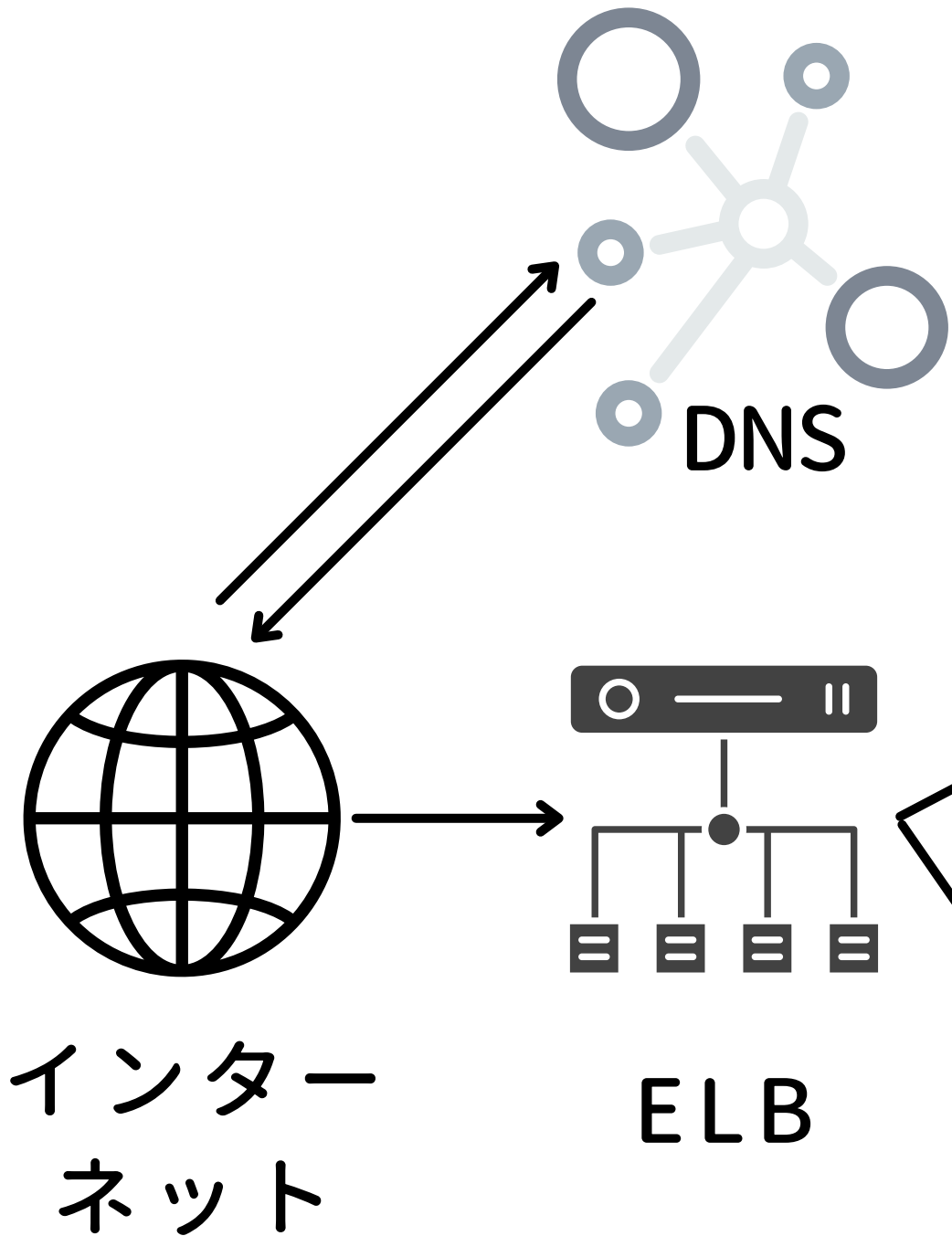
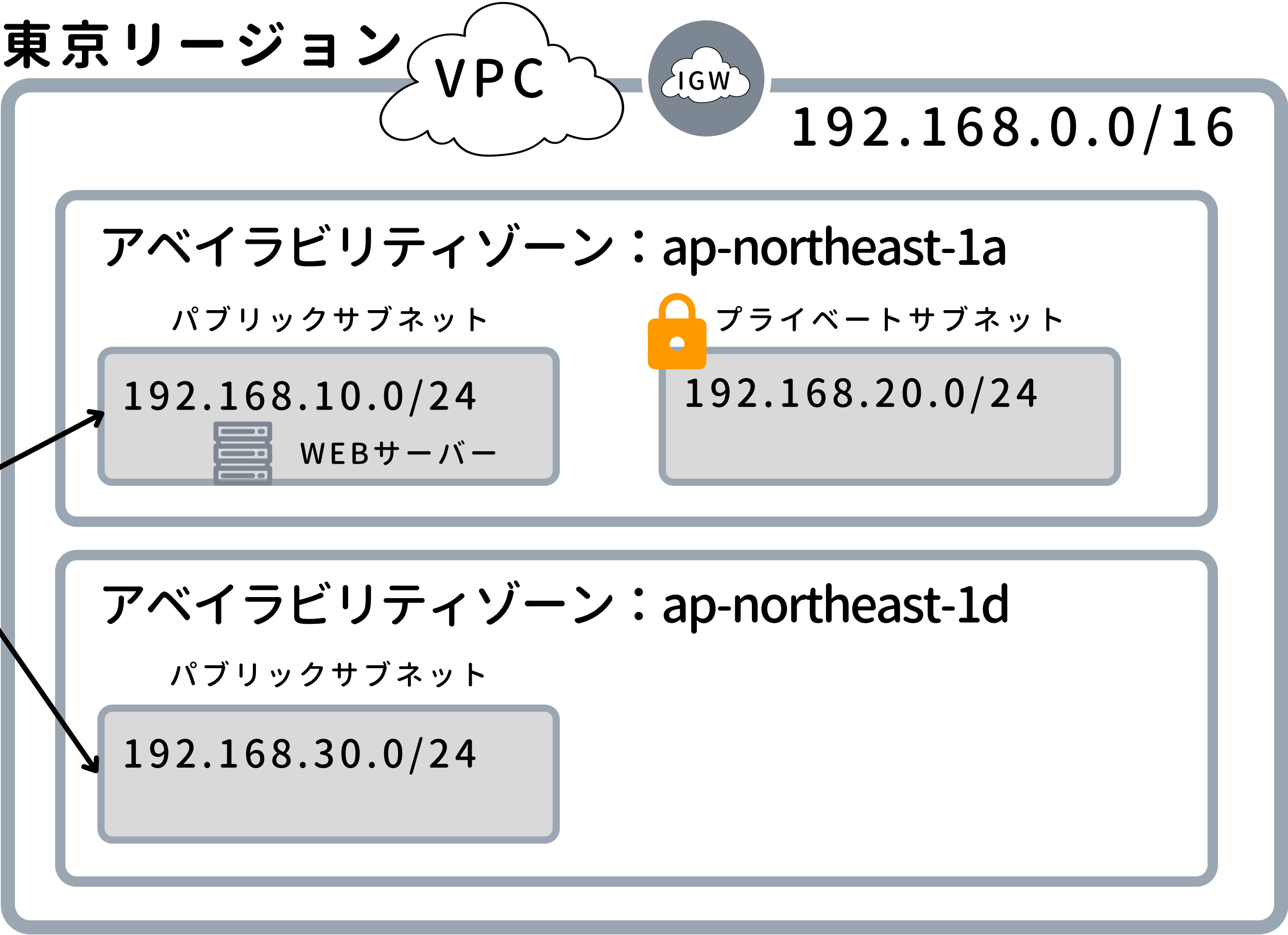
再起動すると
WEBサーバーの
アドレスが変わる

ElasticIPアドレスで
IPアドレスを固定すると
毎回同じIPアドレスで
アクセスできる

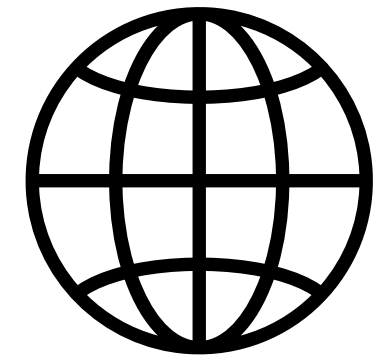
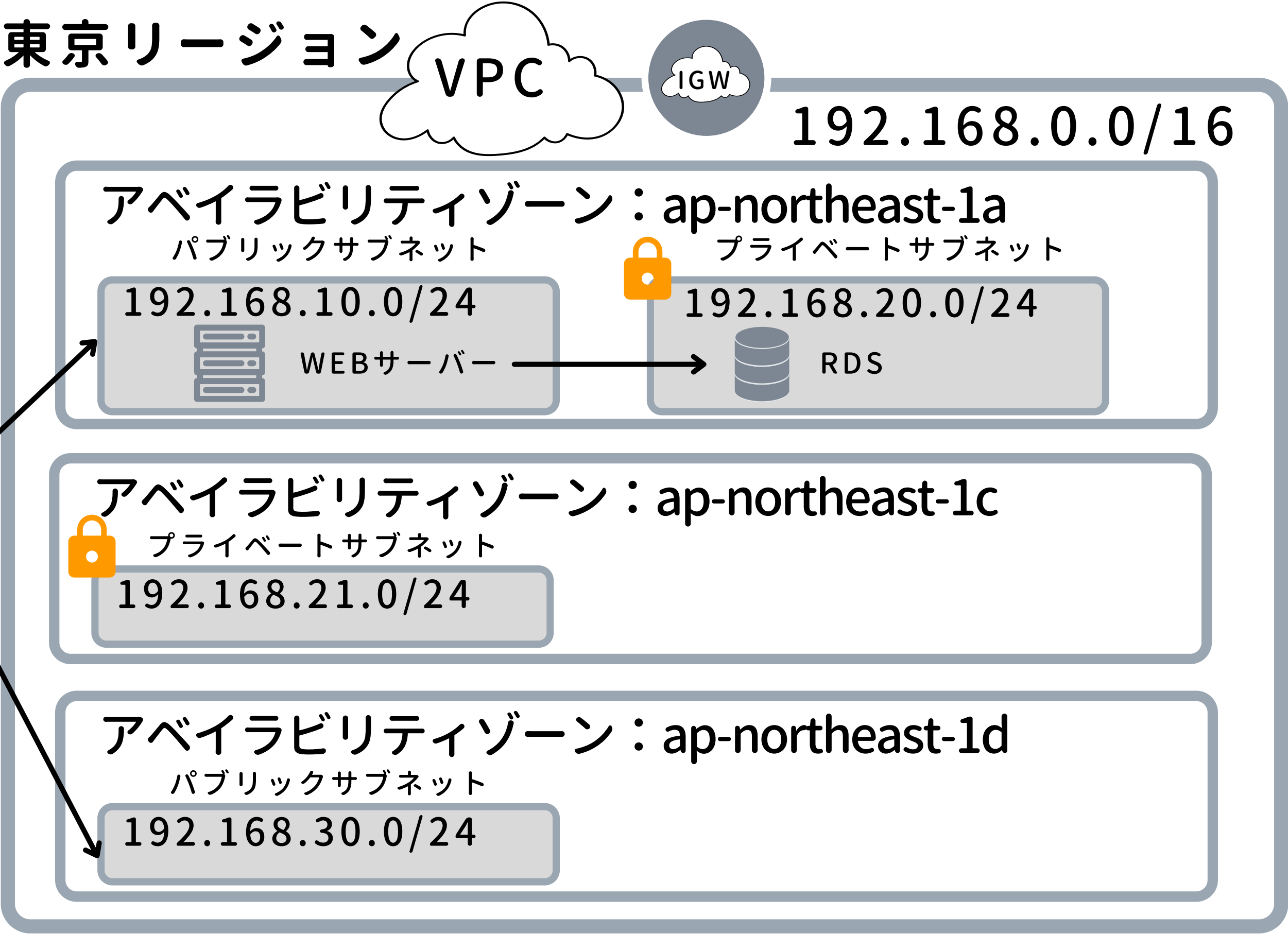


インターネット

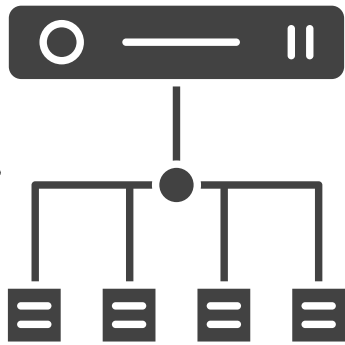
ELB ロードバランサーの設定



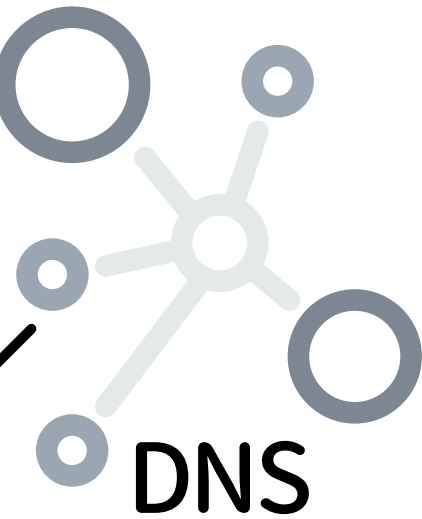
RDSの設置



インター
ネット



ELB



DNS

MVCモデルについて

